

高度保健学人材開発センターからのお知らせ

主催 群馬大学大学院パブリックヘルス学環
共催 群馬大学大学院 保健学研究科 医学系研究科

2024年4月開設

群馬大学大学院 パブリックヘルス学環 設置記念セミナー

課題解決力を発揮する
高度専門家の育成を目指す
Master of Public Health



ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社
代表取締役社長
群馬大学特別教授

講師

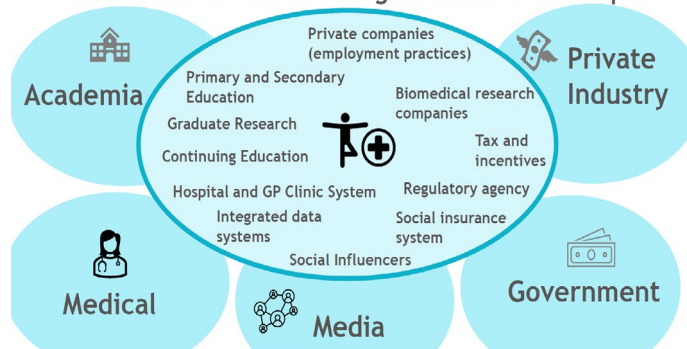
Steve Sugino 先生

群馬大学大学院パブリックヘルス学環設置記念セミナーが2024年7月19日（金）に、林邦彦理事の進行により、石崎泰樹学長の動画によるご挨拶が行われた後、ハイブリッドで開催されました。

ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社代表取締役社長 群馬大学特別教授 **Steve Sugino 先生**を講師に、

「100 Year Life : Japan's Super-active Aging Society, Golden Era of Scientific Innovation, and Solutions for Society」の講演が行われました。

Collaboration Among all Stakeholders Necessary to Promote Healthier Lives and Re-energize Innovation in Japan



講演では人生100歳まで生きる**超高齢化社会の問題点から、InnovationやCollaborationの必要性、解決のアイデア**まで、圧巻のSpecial Lectureでした。対面・オンライン併せて、**197名（対面122名、オンラインで75名）**が参加しました。講演後には、学部生、大学院生、留学生から、活発なコメントや質問があり、熱気にあふれた講演となりました。

「医療の知識だけでなく社会的背景など様々な分野の情報を把握する重要性に気付けた。」「健康寿命の延伸には官民の連携が重要だとわかった。」「周囲の人を引き付けるご講演で、凄かった。」などの意見がたくさん寄せられました。



群馬大学大学院保健学研究科附属高度保健学人材開発センターとは

群馬大学大学院保健学研究科では、保健・医療・福祉分野に関連する様々なビックデータを活用し、住民の健康増進や予防医学に貢献できる高度保健学人材の育成に積極的に取り組むために、**高度保健学人材開発センター**を設置しました。パブリックヘルス学環を始め、群馬県及び関係機関と連携しプロジェクトを進めています。『県と大学が連携した保健データ分析事業』のHPに、2023年度の群馬県国民健康保険特定健康診査の解析結果を掲載しました。

<https://data.health.gunma-u.ac.jp/>

お問合せ先：保健学研究科長 パブリックヘルス学環長 齋藤貴之

アンケートへのご協力をお願いいたします。⇒

